



# 板一中だより

2026年7月6日



学びのエリア7年生：132名 8年生：142名 9年生：121名 計395名

板橋区小中一貫教育「板一中小中一貫学びのエリア」（板二小・板六小・板七小・板一中）

## リーディングスキルテスト（以下、RST）の結果をよみとく

校長 伊藤 聡

板橋第一中学校では、小中一貫学びのエリアのめざす子どもの姿として「自律と自立」を掲げています。これは、「自分自身をコントロールして（自律）、自分自身でできるようになる（自立）」ということです。その実現のために、小中9年間を通して「読み解く力」における基礎的読解力を基盤とした、自己で選択・決定・調整する授業に取り組んでいます。

この基盤となる「読み解く力」を測定するためのテストが、5月に実施した RST です。RST では、学びの共通基盤となる教科書などの基本的な文章や図・グラフなどから、情報を正しく読み取ることができるかを測定しています。つまり、RST の結果が低いと、自分で選択・決定・調整する授業に取り組んでいても教科書や資料が十分に読み解けていないということになります。また、9年生が朝の時間に取り組んでいる右のような時事問題（最近ニュースで話題になっている、世の中の出来事や社会の動きに関する問題のこと）なども、その内容が分からない可能性が高くなります。学習に自分自身で取り組めないということになってしまいます。

では、どうするか。RST の個人成績表には、改善するためのコメントが記載されています。例えば・・・

- 社会科では、まず教科書の本文を読み、そこに書かれていることが、どの資料によって結論づけられるのか読み解きましょう。
- 文章の意味をよく理解するには、そこに書かれている言葉の 95%を知っている必要がある、と言われていきます。教科書を音読したときに、読めない言葉があったら、辞書で読み方と意味を調べましょう。

大切なことは、この RST の個表の返却をきっかけとして、自分のやる気スイッチにつなげることです。そして質の高い習慣にするために、指摘された取り組みに、各自が素直に謙虚に取り組むことが大切になります。成長するには時間がかかります。諦めずに取り組む、自分の習慣として継続的な行動にすることを期待しています。自分自身をコントロールして、自分自身でできるようになっていってください。

リーディングスキルテスト 個人成績表

氏名: [ ] 学年: [ ]

リーディングスキルテストの結果を基に、改善するためのコメントが記載されています。

1) 読者の感情 2) 目的 3) 内容 4) 結論

5) 読者の感情 6) 目的 7) 内容 8) 結論

9) 読者の感情 10) 目的 11) 内容 12) 結論

**論点** AかBか——二つの選択肢を前に意見が割れるケースが。SNSで情報発信する際、実名にするか、逆に匿名にするか見解が分かれるところだ。それぞれの長所や短所を整理して使いたい。

**説得力向上 B** SNS実名？匿名？

**A 思い自由に SNS実名？匿名？**

「匿名」は「思い自由に」発言できるというメリットがある。一方、他人への誹謗中傷（いざこざ）を防止できるというメリットがある。

■ Xの利用率

利用方法	利用率
匿名	約65%
実名	約35%